

学習指導要領

整理①(全10回)

基礎知識編

- ① 全体構造(中学校・高校)
- ② 内容(中学校)
- ③ 内容(高校)
- ④ 学習過程のイメージ

頻出箇所編

- ⑤ 中学校・高校の全体目標
- ⑥ 中学校学年別目標(思)
- ⑦ 中学校学年別目標(学)
- ⑧ 中学校「内容」の頻出表現
- ⑨ 数学的活動
- ⑩ 「取扱い」の表現

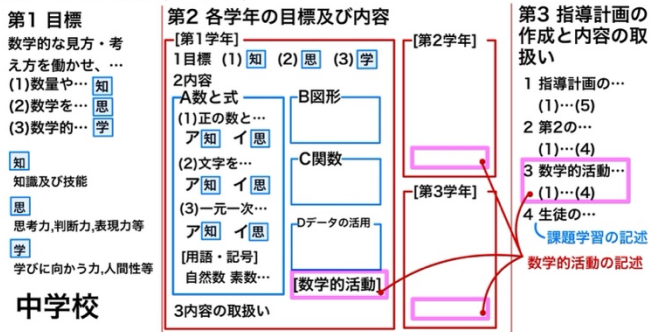
確認問題①

次の文は、中学校学習指導要領数学(平成29年告示)、高等学校学習指導要領数学平成30年告示)に照らしてそれぞれ正しいか。

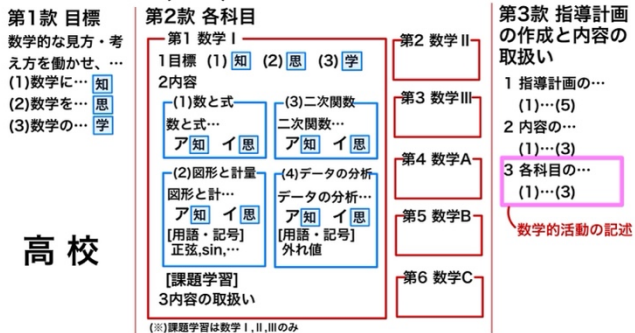
(1) 中学校では各学年(高等学校では各科目)ごとに、内容が「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱で整理して示された。目標は知、思、学の3つだが、**誤り** 内容は知、思の2つで整理

(2) 高等学校において、旧課程では課題学習が「数学Ⅰ」、「数学A」に位置付けられていたが、平成30年告示の課程では「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」に位置付けられた。正しい

①-1 全体構造(中学校)



①-2 全体構造(高校)



確認問題①

次の文は、中学校学習指導要領数学(平成29年告示)、高等学校学習指導要領数学平成30年告示)に照らしてそれぞれ正しいか。

(1) 中学校では各学年(高等学校では各科目)ごとに、内容が「知識及び技能」、「思考力、判断力、表現力等」、「学びに向かう力、人間性等」の3つの柱で整理して示された。

(2) 高等学校において、旧課程では課題学習が「数学Ⅰ」、「数学A」に位置付けられていたが、平成30年告示の課程では「数学Ⅰ」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅲ」に位置付けられた。